

各位

新潟県小千谷市千谷 2600 番地 1
ユキワ精工株式会社

コレットチャック製品を拡充致します

弊社ユキワ精工株式会社(本社:新潟県小千谷市、取締役社長酒巻和男)は、コレットチャックの専門メーカーとして50年以上にわたりコレットチャックの製造を行っております。お客様からは、加工ワークをもっと精密に掴みたい、またワークのクランプを自動化したいという需要は年々増えております。このたび、お客様のご要望に応える形で、コレットチャック製品の標準化を図るとともに、今までの製作実績を事例として紹介する専用カタログを作成するなど、ニーズに合ったコレットチャックをお客様へ提供出来るよう製品を拡充致します。是非内容をご確認の上、広くユーザー様へお伝えする上でご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■ コレットチャック概要

コレットチャックは、加工時にワークを固定する、あるいは切削工具を固定するための消耗工具です。工作機械や搬送機の部品の一部で、その機械に組み込まれて使用されます。コレットとチャックユニットで構成されており、ワークはチャックユニットに組み込まれたコレットが開閉することで、ワークの着脱と固定を行います。

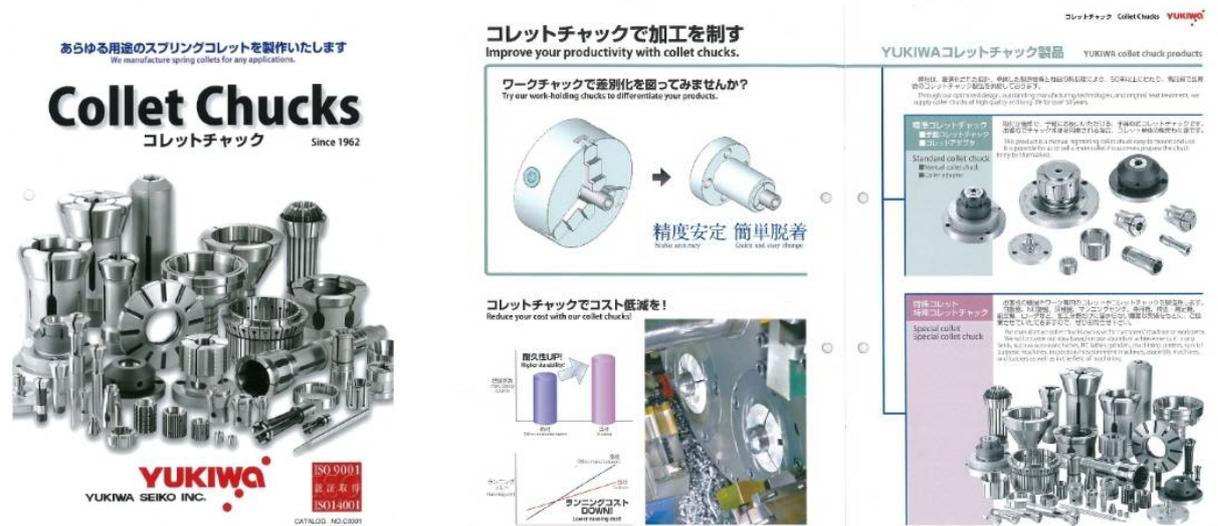
■ コレットチャックのメリット

コレットチャックは、スクロールチャックに比べ汎用性は低いですが、ジャストサイズでワークを掴むことが出来ますので、精度・繰り返し精度が良く(当社 A 級で $8\mu\text{m}$ 、スクロールチャックは、JIS 規格で $40\mu\text{m}$)、また、ワークのクランプは、点あたりではなく、ワークを包み込むように掴みますので、ワークにキズが付きにくいというメリットがあります。

■ 拡充の詳細

① コレットチャック専用カタログを作成致しました

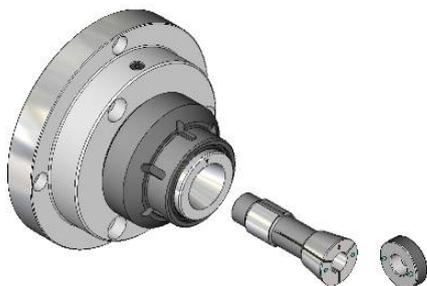
お客様に様々な形状のコレットチャックがあることを認知いただくため、今までの製作実績の中から代表的な事例をまとめた事例集を専用カタログとして作成致しました。



② コレットチャック(外形把握用、内径把握用)を標準化致しました

(新製品のプレスリリースは7月11日に発行済み)

『手軽に使えて、高精度』の手動コレットチャックとして、外径把握用のAシリーズ、内径把握用シングルテーパ型のBSシリーズ、内径把握用ダブルテーパ型のBDシリーズの3シリーズを発売致しました。標準サイズは在庫を持ち、即納体制を取ります。また、サイズ違いにつきましては、特殊対応にて製作致します。



▲外径把握用イメージ図



▲外径把握用 A シリーズ



▲内径把握用 B シリーズ

③ 当社円テーブルと組み合わせて使用が可能です

コレットチャックは、既存の円テーブルと組み合わせて使用が可能です。エアシリンダーを取り付けることで、ワンタッチでワーク交換が可能となります。東南アジア等の海外ユーザーにおいても、効率化のために円テーブルとコレットチャックを組み合わせた使用方法が増加しております。



▲手動コレットチャック装着例



▲自動(エア式)コレットチャック装着例

本件に関する問い合わせ先

ユキワ精工株式会社

営業管理課

〒947-0052 新潟県小千谷市千谷 2600-1

TEL: 0258-81-1111 FAX: 0258-81-1112

お客様のお問い合わせ先

本社営業課 : TEL: 0258-81-1111

東京営業所 : TEL: 048-434-7101

名古屋営業所: TEL: 0561-64-0300

大阪営業所 : TEL: 06-6748-2020

海外営業課 : TEL: 06-6748-2021

ホームページ: <http://www.yukiwa.co.jp>